

第 1 学年 国語科学習指導案

1 組 男子2名 女子4名 計6名

指導者 津 之 地 美 帆

<p>単元・題材名</p>	<p>くらべて よもう 教材名「どうぶつの 赤ちゃん」ますい みつこ（光村図書1年下）</p>			
<p>単元（題材）の目標</p>				
<p>【単元（題材）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 共通，相違，事柄の順序などと情報と情報との関係について理解することができる。 【知(2)ア】 ・ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことができる。 【思C(1)ウ】 ・ 読書に親しみ，いろいろな本があることを知ることができる。 【知(3)エ】 ・ 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら，内容の大体を捉えることができる。 【思C(1)ア】 ・ 文章を読んで感じたことや分かったことを共有することができる。 【思C(1)カ】 				
<p>単元の位置とねらい</p>				
<p>児童はこれまでに，「くちばし」「うみのかくれんぼ」「じどう車くらべ」などで，問いと答えを捉えて読んだり，説明の順序に気をつけて読んだりする学習をしてきている。 本単元は，二つの事項を比べながら読み，比べている観点に当てはまる言葉や文を書き抜きまとめる活動を行う。比べて読むためには比べている観点をもつて読むことが必要であることに気付かせることがねらいである。 さらに，ここでの学習は，二年「おにごっこ」で，大事な言葉や文を見つける活動へと発展していく。</p>				
<p>児童の実態</p>				
<p>【単元（教材）に関する質問】</p> <p>○ 動物の赤ちゃんを見たことがありますか。どんな動物を見たことがありますか。（複数回答あり。テレビ等で見たものも含む。）</p> <p>・ねこ(4) ・いぬ(3) ・パンダ(4) ・コアラ(1) ・きりん(1) ・ない(1)</p>				
<p>○ 比べている観点に当てはまる文を書き抜く（「たねのたび」から，比べている観点に当てはまる文を解答させる）</p> <p>・両方とも書き抜くことができる(5) ・片方のみ書き抜くことができる(1) ・書き抜くことができない(0)</p>				
<p>○ 2つの植物を比べて違いを見つける（「たねのたび」から共通の観点を探し，書き抜く問題）</p> <p>・同じ観点で比べられる(4) ・同じ観点で比べているが，叙述に基づいていない(2)</p>				
<p>【学び合いに関する質問】</p>				
<p style="text-align: center;">項目</p>	<p style="text-align: center;">あてはまる</p>	<p style="text-align: center;">どちらかというど あてはまる</p>	<p style="text-align: center;">どちらかというど あてはまらない</p>	<p style="text-align: center;">あてはまらない</p>
<p>ア 自分たちで考えたり，友達と話し合ったりすることがすきだ。</p>	3	2	0	1
<p>イ 自分の考えを発表したり，聞いたりすることがすきだ。</p>	2	4	0	0
<p>《分析及び考察》</p> <p>本学級の児童は，テレビなどで動物の赤ちゃんを見たことがあり，関心がある児童が多いが，見たことがない児童もいる。説明文の読み取り問題では，文を読み，比べている観点について書かれている箇所を書き抜いたり，書かれている2つの事柄について，教科書の叙述を根拠にして違いを答えられたりする児童も半分以上いる。しかし，絵を見て分かることを答えたり，書き抜く箇所を見つけられなかったりする児童もいる。学び合いに関しては，自分たちで考えたり，共有したりする活動を意欲的に行っている児童が多い。</p> <p>そこで，二つの事項を比べる際，教科書の叙述から必要な言葉や文を書き抜き，自分の考えをまとめさせる必要がある。その際には，自分の考えを発表したり，分からないところは話し合ったりしながら，自分の考えを深めていけるようにしたい。さらに，それぞれの動物の違いを知り，他の動物の赤ちゃんについて調べる意欲を高められるようにしたい。</p>				

本時の目標

ライオンとしまうまの赤ちゃんが大きくなっていく様子を、動き方、乳を飲む期間、自分で餌をとる時期などの観点ごとに比べながら読むことができる。

本時・学び合いの流れ ※下線は「言葉による見方・考え方」

過程	学習活動	主な教師の働きかけ ※…評価
問いをもつ 10分	1 前時までの学習を振り返る。 2 学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ライオンとしまうまの赤ちゃんの大きくなっていくようすは どのようにちがうのだろうか。 </div> 3 本時の学習の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> 学習問題を焦点化させるために、前時までの学習の振り返りを行う。その際、単元を貫く言語活動の意識を持続させるために、動物の赤ちゃん図鑑を作ることを再確認する。 見通しを持って学習を行えるよう、学習の流れを、モデルを用いながら確認する。 ※ 本時の活動について見通しをもつことができたか。[観察]
自力解決	4 大きくなっていくようすをくらべて、自分の考えをもつ。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> じぶんでえきをとるまでのじかんがちがっていると思うなあ。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを明確にし、自信をもって発表できるよう、ワークシートに主張と理由を記入させる。ワークシートに何を書けばよいか分からない児童には、穴埋めワークシートを用意する。 ※ 比べている観点に当てはまる言葉や文を書き抜いている。[記述]
学び合い	5 友達と考えを共有する。 ○ となりの友達と (ペアで) ○ みんなと (全体で) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> おちだけをのむきかんがちがうと思う。なぜなら、ライオンは、生まれて2か月くらいおちだけのもでいると書いてあるけれど、しまうまは7日くらいと書いてあるから。 </div> 6 どうして違いがあるのかについて考える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ライオンは、おかあさんが守ってくれるけれど、しまうまは自分のことを自分で守らないといけないから、はやく大きくなるのだね。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えの根拠になった叙述を説明できるようにする。 より、多くの友達の意見を聞くことができるよう、鹿屋小の1年生の発表動画を見ることができるようにしておく。 同じ観点で比べることの大切さに気付かせるため、どの部分とどの部分で比べたのかを全体で確認する。 考えを深められるよう、ライオンとしまうまの様子を動画で見せたり、人間はどちらのタイプになるか考えさせたりする。 ※ ライオンとしまうまの赤ちゃんの大きくなっていく様子を、比べている観点を意識して読んでいる。[観察・発言]
25分 再自力解決	7 自分の考えをまとめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> ライオンの赤ちゃんは、しまうまの赤ちゃんより、おちだけをのむきかんが長いことが分かったよ。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えをまとめることができるよう、ライオンとしまうまの違いについて再確認する。 ※ ライオンとしまうまの赤ちゃんの大きくなっていく様子を比べて分かったことをまとめることができる。[記述]
まとめ・ふりかえり 10分	8 学習のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> (例) ライオンの赤ちゃんは、しまうまの赤ちゃんより、大きくなるのが はやい。 </div> 9 本時の学習の振り返りをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> キーワードごとに比べてよむと、ちがいがよくわかるね。 </div> 10 次時の学習の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> 学び合いのよさを実感させるために、振り返りカードを使い、友達との共有を通して新たに発見したところや学んだところについて振り返らせる。 次時の活動への意欲をもたせるために、学習計画をもとに次時の活動の確認を行う。 ※ 本時について自分なりの反省をし、次時の活動の見通しをもつことができたか。[発言・観察・ノート]

2	<p>○ 「どうぶつの赤ちゃん」を読んで、初めて知ったことやもっと知りたいことを話し、次時以降の学習の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 感想を書く。 ・ 内容の大体をつかむ。 ・ 問いを確認する。 ・ 学習計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全文シートを用意し、問いがどこに書かれているかを確認したり、ライオンの赤ちゃん、しまうまの赤ちゃんについて書かれている場所を確認したりして、次時以降の計画を立てる。
3 ・ 4	<p>○ ライオンとしまうまの赤ちゃんの生まれたばかりの様子を比べながら読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「体の大きさ」「目や耳の様子」「親の姿との比較」について読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比べている観点を意識して、それぞれの赤ちゃんの様子を読ませる。 ・ 教科書の叙述をもとに、ライオンとしまうまの赤ちゃんの様子がどのように違うかについて考えさせる。 ・ 第8時以降の活動につなげるために、思ったことを振り返らせる。
5 ・ 6 本 時	<p>○ ライオンとしまうまの赤ちゃんの大きくなっていくときの様子」を比べながら読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「移動能力」「乳を飲む期間」「自分で餌をとる時期」について読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比較しやすくするために、2つの教材文を並べるようにする。 ・ 教科書の叙述をもとに、ライオンとしまうまの赤ちゃんの様子がどのように違うかについて考えさせる。 ・ 第8時以降の活動につなげるために、思ったことを振り返らせる <p>※【知】比べる観点を明確にして、文章を読み、情報を取り出している。〔記述〕</p> <p>※【思C】ライオンとしまうまの赤ちゃんの様子を、比べている観点到当てはまる言葉や文を書き抜きながら読んでいる。</p>
7	<p>○ 「カンガルーの赤ちゃん」を、ライオンとしまうまの赤ちゃんと比べながら読む。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①カンガルーの赤ちゃんの様子をまとめる。 ②ライオンやしまうまの赤ちゃんに似ているかどうか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前時までの学習を生かし、同じ観点到沿ってまとめられるようにする。 ・ 大きさの違いが実感できるように、実際に一円玉を見せる。 <p>※【思C】「カンガルーの赤ちゃん」を読み、比べている観点を意識して、必要な言葉や文を書き抜きながら読んでいる。</p>
8 ・ 9	<p>○ 自分で選んだ「赤ちゃんの様子」について、紹介文を書き、クイズを作る。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① どの様子について書くか決める。 ② いくつかのどうぶつの赤ちゃんの本を読み、自分が決めた赤ちゃんの様子を書き抜き、まとめる。 ③ 友達と読みあい、推敲したり、読み返したりして、紹介文を仕上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紹介文を完成させるために、大きさを表す言葉や時間の経過を表す言葉など、教材文で押さえてきた言葉に着目できるようにする。 ・ より相手に分かりやすい表現にするために、どんな言葉を使ったらよいかペアで話し合い、必要に応じて付け加えたり、書き換えたりする。 <p>※【知】図鑑や絵本などを読み、自分が知りたい動物について調べている。〔観察〕</p> <p>※【態】知りたいことについて、進んで調べようとしている。〔観察・記述〕</p>
10	<p>○ 紹介文を完成する。</p> <p>○ どうぶつの赤ちゃん発表会をする。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① クイズに挑戦する。 ② 友達の紹介文について評価する。 ③ 単元のまとめをする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>— 単元のまとめ —</p> <p>どうぶつの赤ちゃんのようすを、本を読んでまとめることができた。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 友達の良さを見つけたり、自己有用感を高めたりするために、友達の紹介文を読み合った後、カードに読んだ感想を記入し、渡すようにする。 <p>※【思C】関連する本を読んで分かったことを、友達と共有している。〔観察・記述〕</p>